

宇宙開発体制に関する討議のポイント

1. 品質管理、信頼性管理の在り方

① 一品生産の品質管理の在り方

- ・ NASDA＝メーカー体制における品質管理の現状把握をすべき
- ・ 他国・他分野等との相違とその要因を把握すべき

2. 製作と設計における、NASDAとメーカーの関係の在り方

- ① NASDA＝メーカー体制による指示・審査体制／責任の所在の在り方
- ② 複数メーカーへの技術蓄積の分散の問題
- ③ 担当者レベルの技術の蓄積・継承の在り方

3. NASDAの組織体制の問題

- ① NASDAとしての技術力が養成されているか
- ② プロジェクト体制を強化すべきではないか
- ③ 開発初期段階からの審査体制の充実を図っているか
- ④ 外部専門家・外部機関との連携を強化すべきではないか
- ⑤ 人材育成とその処遇がどの様になっているか
- ⑥ CALS等の情報管理体制を構築すべきではないか

4. 宇宙開発におけるリスク評価・管理の在り方

- ① コスト低減とリスク増大の相関性（試験回数の減少・実証機器の省略等）
- ② 予定せざる事態が生じたときの損害を極小化するリスク・マネジメント
- ③ 挑戦的な新規技術と実証済みの技術の扱い
- ④ 小型衛星の活用